

7月3日 中谷地区の豪雨災害 (大石上空から中谷方向を撮影)



中谷地区水田約 32ha が埋没

9月定例会

予算

★平成22年度曾於市一般会計補正予算(第7号)

(全会一致 可決)

今回の補正は7月の豪雨による災害復旧費が主なもので、20億2041万6千円を追加し、累計予算は237億1096万5千円となります。

歳入は、農業施設災害復旧費分担金5058万6千円、公共土木施設災害復旧費負担金2億6747万3千円、農

9月定例会は、9月6日に開会し、9月28日に閉会しました。

定例会では、曾於市小学校及び中学校の設置並びに管理に関する条例の一部を改正する条例や曾於市過疎地域自立促進計画、平成22年度予算の補正に関するもの他、報告3件、議案14件、認定案1件、諮問2件、同意案1件、交通事故防止に関する決議案他、決議2件、陳情2件などを審議・議決しました。また、平成21年度の決算認定案7件については、継続審査となりました。

林水産業施設災害復旧事業費補助金5億8321万1千円、災害復旧債4億5720万円。食肉等流通体制整備事業費補助金1億4454万円、財政調整基金繰入金2億186万円及び、

財部きらら館改修に伴う商工債769万円等の追加であります。

歳出は、市民の健康増進・福祉向上を図るための施設整備に係る用地取得費等、6052万1千円、新型インフルエンザ予防接種委託料等2852万円、鹿児島

くみあいチキンフーズ(株)への食肉等流通体制整備事業費補助金1億4454万円、財部きらら館改修事業費8184万5千円。

現年発生農地・農業用施設災害復旧費10億2776万円、公共土木施設災害復旧費4億1372万円、各市有施設において地上デジタル放送を視聴できるためのアンテナ工事費及びテレビ等の備品購入費1878万1千円の追加が主なものであります。

農地・農業用施設・公共土木施設 災害の復旧に

14億4,148万円

大石



★平成22年度曾於市国民
健康保険特別会計補正
予算（第2号）

（全会一致 可決）

今回の補正は401
万1千円を追加し、累
計予算は60億3402
万5千円となります。

歳入の主なものは、新
共同電算対応システム
改修及び財源調整によ
る前年度繰越金387
万1千円等であり、歳
出の主なものは、新共
同電算対応システム改
修に伴う疾病予防費3
67万5千円等であり
ます。

★平成22年度曾於市介護
保険特別会計補正予算
（第2号）

（全会一致 可決）

今回の補正は、13
31万4千円を追加し
累計予算は44億755
9万2千円となります。

歳入の主なものは、
高額医療合算介護サ―

ビス費の増額に対する
国庫支出金364万9
千円、支払基金交付金
367万3千円等であ
ります。

歳出の主なものは、

平成20年4月1日から
平成21年7月31日ま
での介護保険及び後期高
齢者医療に係る高額医
療合算介護サ―ビス費
1224万6千円等
であります。

★平成22年度曾於市・下
水道事業特別会計補正
予算（第2号）

（全会一致 可決）

今回の補正は285
万8千円を追加し累計
予算は3億9577万
8千円となります。

歳入は、受益者負担
金現年度分54万円、一
般会計繰入金231万
8千円であります。

歳出は、排水設備工
事費補助金80万円と処
理場修繕費205万8
千円であります。

条 例

★曾於市立小学校及び中
学校の設置並びに管理
に関する条例の一部を
改正する条例の制定に
ついて

（賛成多数 可決）

平成24年4月1日に
末吉地域及び財部地域
の中学校をそれぞれ一校
に再編するため、条例
を改正するものです。

再編の方式は、吸収
統合で南之郷中学校を
末吉中学校に、財部北
中学校及び財部南中学
校を財部中学校に統合
するものです。今日まで、
曾於市立小中学校規模
適正化推進本部を設置
し、統合に向けて推進
してきたが、今後は、曾
於市中学校統合準備委
員会及び曾於市中学校
統合地区別協議会を設
置し、より具体的な調
査検討がなされるとの
説明がありました。

★曾於市立学校給食共同
調理場の設置及び管理
に関する条例の一部を
改正する条例の制定に
ついて

（賛成多数 可決）

中学校の再編に伴い
「配食する学校」から南
之郷中学校、財部北中
学校及び財部南中学校
を削るものです。

なお、統合推進にあ
たつては、PTAや地域
との十分な理解を得な
がら進めるよう強い意
見が出されました。



委員による現地調査

★曾於市立保育所設置条例を廃止する条例の制定について

(全会一致 可決)

本案は組織再編計画により、平成23年4月1日から曾於市立財部北保育所及び財部南保育所を民営化することに伴い設置条例を廃止するものです。

移管先については、二人から公募があり、7月27日の選考委員会を経て、NPO法人(特定非営利活動法人)「恵昭会」に決定されたとの説明がありました。

★水道決算認定

★平成21年度曾於市水道事業会計決算認定

(賛成多数 可決)

本市水道事業は、施設老朽化が進み安定経営の増進のため年次の改良を行い建設改良工事12件3970万2千円、建設拡張工事28件3億9129万5300円となっており、なお平成21年度事業会計収益費用は収益5億4409万8401円、費用4億6774万4117円で、純利益は7635万4284円となっております。

特別委員会

★曾於市過疎地域自立促進計画について

(賛成多数 可決)

過疎地域自立促進特別措置法は、平成22年度から27年度までの6年間延長が決定されたため、市は新たな事業として、214事業、総

陳情

★大淀川水系庄内川の河川改修に関する要望書

(全会一致 採択)

提出者 曾於市財部町下財部4466番地中谷むらづくり委員会
会長 小園 宗治氏

★350万人のウィルス性

肝炎患者の救済に関する意見書採択の陳情書

(全会一致 採択)

提出者 鹿児島市易居町2-1
薬害C型肝炎問題に取り組む鹿児島県民の会
代表 松元 徹氏

曾於市大隅町中之内4368番地
小濱 キヨ子氏

意見書

★豪雨に係る災害復旧対策に関する意見書

(全会一致 可決)

7月上旬、曾於市においては局地的豪雨により記録的な大雨となり市内各地域道路、河

川などの公共土木施設、農地及び農業用施設、林地、林道施設、農作物、住家など極めて広範かつ甚大な被害が発生しました。

特に、財部町中谷地区では大きな被害をもたらしました。

早急に復旧支援対策に向けて特段の対策を講じられるよう求めて、衆参両院議長、内閣総

理大臣並びに関係大臣、鹿児島県知事及び宮崎県知事に提出しました。

★臨時会の招集権を議長に付与することを求める意見書

(全会一致 可決)

議会の招集権は、首長にあり、一定の要件のもとにおける臨時会招集請求権が議長及び議員にあるのみです。二元代表制の一翼として議会の機能を果たすため議長が臨時会を招集する必要があると認めたとき、または地方自治法101条第4項に規定

人権擁護委員の承認

人権擁護委員候補者を推薦するため、議会に意見が求められ適任とされました。

住吉 勉氏 60歳
(財部町浦興禪寺)
伊尻可壽代氏 61歳
(財部町城山)

教育委員会委員の選任

教育委員会委員の任期満了に伴い、青山昭雄氏の後任に熊田順正氏を任命することに同意しました。

熊田 順正氏 41歳
(末吉町上町)